

令和2年度 大和市予防接種運営審議会 議事録

日 時:令和2年7月28日(金)午後7時30分から午後8時40分まで

場 所:大和市保健福祉センター 5階 501会議室

出席者:委員6人:小林会長、横田委員、和田委員、芳沢委員、中井委員、粟生委員、

(欠席者:玉井委員)

事務局:6人:目代健康福祉部長、山中医療健診課長、三ツ木健康診査・がん予防係 係長、

松永主査、鈴木保健師、川辺保健師

1. 開会

挨拶:目代部長

本日は、公私ご多忙のなか、大和市予防接種運営審議会にご出席をいただきありがとうございます。今回より改めて7月より2年間色々ご指導いただきたいと思っております。新型コロナウイルス感染症ですが、本市でも感染者数が増加してきております。7月に入って非常に増えております。今日28日まで7月に入って29名という数で一気に増えてまいりました。市長含めて危惧しているところです。そういった中でも予防接種事業は進めていかなければいけないものですので、先生方のご協力ご指導をいただきたいと思っております。

今年度は10月より新たにロタウイルスワクチンが定期予防接種として加わります。10月から定期接種として問題なく開始できるよう色々な面でご協力を賜りたいと思います。

新型コロナウイルス感染症がこのような状況ですが、市民が混乱なく予防接種を行えるよう、先生方には活発なご意見をいただきながらも、早目に終了したいと思っておりますので皆様ご協力よろしくお願いいたします。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

2. 会長の選出及び職務代理の指名

○委員全員の賛成により小林委員が会長となる。

○小林会長の指名により横田委員が職務代理となる。

3. 挨拶:小林会長

本日はお集まりいただきありがとうございます。予防接種は十数年前と比べると本当に充実してまいりました。ただその代わり色々問題が山積しています。今回は話し合う内容も多いですが、皆様の忌憚ないご意見をいただければと思いますのでよろしくお願い致します。

4. 議題 ○:委員 ●:事務局

1) ロタウイルスワクチンの定期接種化について(資料1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、1-6)

①定期接種化について説明

○:対象者については厚労省が出しているものなのでこれで良いと思う。

経過措置として令和2年8月1日以前生まれのお子さんの10月以降の接種に対しての公費適応の自治体もあるようだ。

●:そのような制度を設けている市があるか確認したい。

○:経過措置としての文面の中で、「10月1日より以前に受けた回数分を定期接種として受けたものとみなし」とあるが、みなすとはどういう意味か。任意接種で受けているのに定期接種とみなすということか。費用の面でも定期接種とみなすのか、何か意味があるのか。

●:回数についてであり、任意接種で受けた分も1回目として取り扱うものと理解している。

②予診票について説明

○:生後15週以降に初回接種をする場合、別に一筆書く必要はあるのか。

●:予診票の医師署名と保護者署名があれば問題ない。

●:2 か月児に送付する予診票の枚数について、2 枚か 3 枚かどちらが良いか。

○:複雑にならないようなるべくシンプルにしたい。3 枚最初に送ると 3 回接種しないといけないと思う方が多いと思うため 2 枚送付が良い。予防接種を受けた場合は必ず次の予防接種について説明するので 3 回目接種する方にはその場でお渡しすることはできる。3 枚あるとロタリックスしか扱っていない病院は困るかもしれない。ご意見を集約すると 2 回分送付して 3 回目接種分は医療機関にてお渡しするということが良いか。
委員全員了承。

③実施希望調査、説明会について説明

○:BCG は接種方法が厳密にしてくださいという事で開催しており現在も個別に研修を受けていただいている。ロタについては既に実施されている先生もいるので感染症の状況も考えると集まって説明会をする必要はない。ただ、今は自分の責任でロタの接種をしているが、定期接種として大和市を背負ってやることになるので医師には身を引き締めてやっていただかないといけない。ロタウイルスワクチンの接種は回数も種類も違うものがあるので、先生方にはしっかり確認いただき一筆書いていただくようにしたほうが良い。

○:書面説明が良いのではないか。

●:書面説明とし承諾書にサインをいただくということで進めてまいりたい。

○:実施希望調査についてはどうか。

●:実施希望調査をとったうえで実施していただける協力医療機関に対して書面を送付し、書面確認後に承諾書をご返送いただく。

2) 新型コロナウイルス感染症の影響による接種率の変動について(資料2)

○:この表を見ると接種率は良い。他市では接種率が 3 割下がっているところもあるので、皆様のご尽力だと思う。

3) その他

○:玉井先生より何かお聞きになっているか。

●:HPV ワクチン接種について市の現状について知りたいとの話があった。国の分科会で、HPV ワクチン接種の情報提供として7月17日にリーフレットが出ているが、国からの通知等はまだ届いていない。届き次第、先生方へお知らせしたい。

○:2期 DT の時に HPV について説明しても HPV ワクチンを理解している方は少ない現状である。対象者全員に個別通知は無理にしても年間大和市で接種している人数が10名程度ではあまりにも少なく、市のアナウンス不足と感じる。勧奨接種でなくても定期接種であるので市民にワクチンの存在を知らしめることは考えられないのか。

●:厚生労働省と足並みをそろえていきたい。国の通知が出れば先生方にお諮りしたい。国の方向性が出ない中で、国が HPV ワクチンを接種してもいいというお墨付きを出さないと市としてはなかなか動くことができない。他市、国の動向を見て速やかに動けるようにはしたい。

5. その他の連絡事項

1) 異なるワクチンの接種間隔撤廃について(資料3-1、3-2、3-3)

2) 海老名市との事業乗り入れについて(資料4)

6. 閉会